

**ソーシャルゲーム「ラストエグザイル 激闘!空族バトル」を
1月13日より「mobage」で提供開始**

～テレビアニメの放映内容がゲーム内容に反映される、育成・バトルシミュレーションゲーム～

株式会社ディーツー コミュニケーションズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:宝珠山 卓志、以下D2C)では、本日、2012年1月13日より、ソーシャルゲーム「ラストエグザイル 激闘!空族バトル」を、株式会社ディー・エヌ・エー(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:守安功)のソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)「mobage」にて、提供を開始しました。

「ラストエグザイル 激闘!空族バトル」は、2011年10月よりCBC・TBS 他にて放送が開始されたテレビアニメーション「ラストエグザイル -銀翼のファム-」を題材とした、育成・バトルシミュレーションゲームです。同アニメは、「ヴァンシップ」と呼ばれる小型飛行機械に乗った空族の少女「ファム」を中心に繰り広げられる激動の大航空冒険活劇です。

同ソーシャルゲームでは、自分だけの「ヴァンシップ」を作って、アニメと同じように冒険を楽しむことができます。プレイヤーは、ミッションをクリアしたり他のユーザとバトルすることによって新しいパーツを入手し、それを自分の小型飛行機械「ヴァンシップ」に装着してカスタマイズしていきます。そして、「巨大戦艦」に仲間と共同戦線を張って挑むことも可能です。また、アニメ内で発生した戦争や局地戦闘などのイベント、また、新たな登場人物やアイテムが、放映内容と連動して期間限定でゲーム内にも登場する予定です。

本ゲームは、フィーチャーフォン(一部機種を除く)向け「mobage」にて無料会員登録後、基本的に無料で利用することができます。また、プレイ時間を短縮したり、通常は手に入らないアイテムをゲットして、より強力な「ヴァンシップ」を育成するための、アイテム課金制も導入しています。

D2C では、これまでモバイルコンテンツの企画・提供で培ってきたノウハウを活かし、飛躍的な成長を続けるソーシャルゲーム市場に、今後も有力コンテンツを積極的に投入することにより、モバイルコンテンツの一層の普及と発展に努めていきます。

なお、ソーシャルゲーム「ラストエグザイル 激闘!空族バトル」の概要は別紙の通りです。

(参考)

<ディーツー コミュニケーションズとは>

株式会社ディーツー コミュニケーションズは、2000年6月1日に、株式会社NTTドコモ、株式会社電通、株式会社NTTアドの3社合併で設立された、世界初のモバイル広告／マーケティング会社です。モバイル広告全般を取り扱うメディア／メディアレップ事業をはじめ、モバイルを活用した企業のマーケティング活動の支援、新しい技術や手法を活用したモバイルマーケティングの開発事業など、モバイルマーケティング全般を取り扱っています。また、コンシューマを対象としたコンテンツやアプリの提供も行っています。

【本件のお問い合わせ先】

株式会社ディーツー コミュニケーションズ

広報宣伝部 小山・金・高橋

TEL:03-6252-3108 FAX:03-6252-3111

URL:www.d2c.co.jp/ E-mail:press@d2c.co.jp

ソーシャルゲーム「ラストエグザイル 激闘!空族バトル」 概要

ゲームタイトル: 「ラストエグザイル 激闘!空族バトル」

プラットフォーム: mobage

ジャンル: 育成・バトルシミュレーションゲーム

対応機種: フィーチャーフォン(一部機種を除く)

配信日: 2012年1月13日(金)

利用料: 基本プレイ無料、アイテム課金制

利用方法: 「mobage」への無料会員登録後、利用可能

アクセス方法: 右記のQRコードから、アクセスしていただけます。



TOP 画面イメージ



ゲーム画面イメージ

